1部140円　月決め　3,353円（消費税込み）　第3種郵便物認可
日刊スポーツ　2016年（平成28年）9月12日　月曜日　7版北　（24）　北海道

秋季全道高校野球 地区予選 11日

東海大札幌 桜井サヨナラ代表王手弾

重病の姉に捧ぐ

日下部顧問（左）からホームランボールを受け取り笑顔の桜井

札幌地区では、東海大札幌が、4番桜井太一塁手（2年）のサヨナラ3ランで札幌国際情報を退け、優勝した14年以来の全道大会出場に王手をかけた。

同点で迎えた9回2死一、三塁。高めに抜けたカーブに、夢中でバットを出した。「決めるしかないと思って力んでしまったけど（バットを）振ったら当たった」。まさか、柵越えとは思わなかった。公式戦初本塁打は、値千金のサヨナラアーチ。新チーム結成後、不動の4番打者が、ドラマチックに試合を決めた。

球場へ応援に来てくれた姉明日香さん（18）へ、これ以上ないプレゼントとなった。明日香さんは幼い頃に重い病に倒れて以来、起き上がることが出来なくなり、車いすでの生活が続く。今年3月に真駒内養護学校を卒業。「反応はほとんどないけど、僕にとっては、すごく大切な姉です。今日が初めての野球観戦。いいところを見せられて良かった」と、偶然の奇跡に喜びもひとしおだ。大脇英徳監督（41）は「あいつの優しさや強さが、いつか爆発してくれたらと思っていた」。初戦から3戦連続逆転勝ちという粘り強さで、全道切符を視界に捉えた。【中島宙恵】

札幌地区（札幌円山）
【Bブロック】▽3回戦

札幌国際情報	111000010	4
東海大札幌	000002203X	7

【札】大戸、田中、大戸－東谷　【東】高杉、富田－金　本 大戸（札）桜井（東）

札幌地区（札幌円山ほか）
【Cブロック】▽3回戦
札幌厚別12－4石狩南
札幌日大10－6札幌藻岩
【Eブロック】▽3回戦
札幌創成2－1札幌東
【Fブロック】▽3回戦
札幌第一17－5立命館慶祥
北海学園札幌7－1札幌旭丘

函館地区（函館オーシャン）
【Aブロック】▽1回戦
函館中部13－0奥尻・上ノ国
【Bブロック】▽1回戦
函館大柏稜9－1函館西

小樽地区（小樽桜ケ丘）
▽3回戦
小樽潮陵14－1小樽工
双葉12－5倶知安

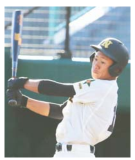
空知地区（岩見沢市営）
▽1回戦
クラーク9－1栗山・夕張・月形・奈井江商・深川東
岩見沢東4－2砂川
▽2回戦
芦別4－3岩見沢農

旭川地区（旭川スタルヒン）
【Bブロック】▽1回戦
富良野7－2旭川永嶺
留萌千望17－0東川
旭川明成12－1留萌

北見地区（北見市東陵公園）
▽1回戦
北見商10－3北見北斗
▽2回戦
網走南ケ丘34－0留辺蘂・津別・清里

十勝地区（帯広の森）
【Aブロック】▽2回戦
芽室12－3更別農・士幌・新得・大樹
音更3－1帯広工
帯広南商10－9帯広三条

札幌日大 川口広角3H


公式戦初スタメンで3安打1打点の札幌日大・川口

公式戦初スタメンの川口侑大右翼手（2年）が、初安打含む3安打1打点。「めちゃくちゃ緊張した」と言いながらも、右へ左へ広角に打ち分けた。この日、小中と同窓で幼なじみの東海大札幌、桜井がサヨナラ弾。「試合前に監督から『桜井が活躍したぞ』と言われ、プレッシャーをかけられていたので安心した」と、ホッとした笑みを見せた。（円山）

北海道 HOKKAIDO

札幌厚別 12安打8盗塁

20年ぶりの全道大会へ、あと1勝だ。試合開始のサイレンが鳴り終わる前に、1番島崎大悟遊撃手（2年）が初球を二塁打し、すかさず三盗。電光石火で好機を広げ、この回2点をもぎ取った。終わってみれば、12安打に8盗塁。島崎は「インパクトのある走りをしようと思っていた」と胸を張った。（円山）

クラーク7回コールド発進

原田0封締め

力投するクラークの原田投手

今夏の甲子園に出場したクラークは9－1で栗山・夕張・月形・奈井江商・深川東を7回コールドで下し、野球部創設初年度から3年連続で秋初戦を突破した。7回裏に登板した右横手投げの原田大史投手（1年）が、2奪三振、無安打で試合を締めた。同じ投法の前エース平沢津虎揮（とらき、3年）から宝刀のスライダーを学んだ原田は「トラさん2世です」と自ら後継をアピールした。

留萌出身の父に「1度は北海道でプレーしなさい」とすすめられ、神奈川からやってきた。友人からは「そんな学校じゃ甲子園に出られない」と言われたが「絶対に出場して見返す」と引き下がらなかった。

名前が「タイシ」だけに「クラークにぴったりだな」とよく言われる。甲子園出場の大志は先輩が果たし、自らも公式練習の時にグラウンドに立ったが「エースになって、甲子園で優勝する」と誓った。名前どおりのタイシを抱き、夏春連続甲子園出場に貢献する。

○前日は延長12回を16球完投、この日は7回に代打で同点適時打を放った芦別・熊谷勇希投手（2年）ひじが痛くて、投げるのは難しかった。1打席で結果を出せてよかった。

J2 第31節 明治安田生命 J2 LEAGUE　リーグ戦再開

厚別100勝弾 石井

思い出の場所で勝ち越し今季1号

道産子最年長の今季1号で厚別100勝！　コンサドーレ札幌は群馬に3－1で勝ち、中断明けの初戦を白星で飾った。1－1の後半33分、途中出場のMF石井謙伍（30）が勝ち越しゴール。自身J2リーグ通算300試合の節目を飾り、チームを札幌厚別でのリーグ戦100勝に導いた。31試合で21勝6分け4敗の勝ち点69。自動昇格の対象となる3位C大阪も勝ち勝ち点差12のままだが、J1へ着実に歩を進めている。

急遽交代出場

3度、ボールに食らいついた。1－1の後半33分、MFジュリーニョが相手選手2人をかわして左クロス。右サイドから走り込んだ石井が1度、頭で合わせるも、群馬GK清水にはじかれた。だが、あきらめなかった。「最初のシュートで決めたかったけど。最後は気持ちです」。右太ももで放った2度目のシュートは宙に浮き、もう1度右足を伸ばして、ねじ込んだ。

大事なリスタート初戦勝利に導く1点に「天皇杯は、ふがいない試合で負けてしまいチームに危機感が芽生えた。苦しい試合の中、最後まで点を取りにいく姿勢が結果につながった」と前を向いた。

前半24分、MFマセードが右ふくらはぎを負傷し急きょ交代。〝緊急登板〟からの大役にも「（8月7日の）清水戦でも（ヘイス負傷で前半32分に）アップなしで出たし、いつでもいける自信があった」と平然と振り返った。

ペレイラ遭遇

自身のJ2通算300試合が厚別100勝につながった。「厚別は小さい頃からの思い出の場所です」。石狩花川南小6年の98年、厚別での試合を観戦し偶然、ベンチ外でスタンドにいたDFペレイラに遭遇、サインをもらった。札幌選手との接触に感激した思い出の夏休みから18年、今度は自らピッチに立ち、節目勝利の立役者になった。

昨季は5月に左内転筋痛、今季は3月に右ふくらはぎ肉離れと、筋肉系のケガでリーグ序盤に離脱した。今年で30歳になり「年齢を感じてケアにこだわるようになった」と言う。中断期間に与えられた8月28、29日の連休は2泊3日で韓国に渡った。疲労回復と新陳代謝を上げる効果があるといわれる岩盤浴「チムジルバン」を体験。肉体管理に対する貪欲な姿勢が、8年連続得点につながった。

残り11戦。昇格の可能性はさらに高まったが「先は見ない。目の前の試合に100％で臨むだけ」と油断はない。メモリアル勝利を皮切りに、さらに気を締め、目標到達への速度を上げていく。【永野高輔】

監督…リスタート初戦白星の四方田監督　先取点を取れたのは良かったが、流れが悪い時間が続き、最後まで反省点は残った。

堅首に油断なし「先は見ない 目の前の試合に100％で臨むだけ」

◆札幌の厚別リーグ戦節目の勝利◆

試	年・月・日	L	スコア	対戦	得点者
1	96・6・13	F	3□2	鳥栖	オテーロ2、ペレイラ
10	97・5・15	〃	5○1	大塚	吉原3、バルデス2
20	10・22	〃	2○1	大分	バルデス2
30	99・7・17	2	1□0	大分	村主
40	00・6・1	〃	3○1	仙台	エメルソン、野々村、ビジュ
50	10・29	〃	2○0	大宮	エメルソン、播戸
60	05・5・14	〃	2○0	水戸	OG、中山元
70	07・5・6	〃	1○0	仙台	曽田
80	10・5・30	〃	3○1	富山	西嶋、宮沢、古田
90	12・7・28	1	2○1	名古屋	山本、上原
100	16・9・11	2	3○1	群馬	都倉2、石井

※Lはリーグ。F＝JFL、2＝J2、1＝J1。スコアの□は延長Vゴール。大塚は現徳島

札幌対群馬　試合後、決勝点を決めた札幌MF石井（中央）はサポーターとともに勝利を喜ぶ　切り込み写真は後半33分、相手ゴールキーパーがはじいたボールを押し込み、決勝点を決める石井（左）（撮影・ともに山崎賢人）

◇11日12時7分◇札幌厚別公園競技場◇天候　晴れ◇観衆9,056人◇主審　吉田寿◇副審　塚越、桜井

札幌（勝点69）3｛1－1、2－0｝1 群馬（勝点33）

前10分【札】福森→都倉R
前19分【群】山岸→瀬川R
後33分【札】石井R
後37分【札】ヘイス→都倉L

0	ク・ソンユン	25	GK	GK	1	清水	0
0	菊地	15	DF	DF	2	船津	3
0	増川	18			5	乾	1
0	福森	24			24	高瀬	1
1	ジュリーニョ	7	MF	MF	6	小林	1
2	宮沢	10			**29**	平	0
2	上里	20			8	朴建	1
0	マセード	23			25	山岸	3
3	石井	**19**			26	瀬川	3
0	堀米	31			30	松下	4
1	ヘイス	**11**			32	中村	1
4	都倉	9	FW		**18**	小牟田	0
1	内村	13		FW	13	高橋	0
1	小野	**44**			**10**	マテウス	1
15	シュート合計						19

【警】宮沢

16	GK	6
8	CK	9
12	FK	12
0	PK	0

【注】□数字は背番号、同白ヌキは交代選手

ビルドアップに課題

ハイプレス受けパス精度下がる

健作が切り込む　本紙評論家

内容は良くなかったが、こういう試合で、勝ちながら反省点をあぶり出せたのは、残り11試合につながる。天皇杯2戦から厚別の芝を短く刈らせたが、球足が速くなるはずが、札幌のパススピードは遅く、消極的な横パスを取られて、自滅から失点を招いた。

群馬は、札幌のビルドアップを封じるために、引いて守るのではなく、前線からハイプレスをかけてきた。群馬の山岸、瀬川のチェイシングが効果的だったため、札幌のDFは長いボールを蹴るにしても精度が低く、拾われて、再度攻められるという展開が続いた。

どの相手も、札幌が嫌がる戦いを研究してくる。引いた相手には、パスをつなげても、こういう前から来るチームにも、落ち着いて、いなして組み立てられなければ、J1では戦えない。来季に向けてという意味でも、良い課題になった。

正直、最後にGKのソンユンがいたから勝てたと言っても過言ではないゲームだった。だが、今は内容よりも結果。苦しい中で、勝ちを拾えたことを前向きにとらえること。基本は変えず、出てきた修正点を地道に克服していけば、おのずと道は開けてくる。（元コンサドーレ札幌DF）

好セーブ連発

GKク　8月25日熊本戦以来17日ぶりの公式戦だったが、好セーブを連発し、劣勢の中、ピンチを防ぎ、白星を呼び込んだ。前半32分、群馬MF中村の強烈なミドルを横っ跳びして右手ではじき出すと、後半25分には、MF山岸のシュートに飛び出し、体でブロック。「1点取られたけど、後半は落ち着いて集中してプレーできた。勝つことで2位以下のチームにプレッシャーをかけられた」と振り返った。

2発17得点

FW都倉　2ゴールを挙げ、17得点に伸ばした。前半10分にDF福森の左クロスを右足で合わせ先制、2－1の後半37分、FWヘイスのシュート気味の右クロスを逆サイドから左足で合わせ、3点目を奪った。今季5度目のマルチ得点。札幌加入後、厚別でのリーグ戦初ゴールに「みんなが良い雰囲気をつくってくれたから。取れるときに取りこぼさず、勝利を決定づけられるようにしたい」とさらなる量産を見据えた。

森…先制アシストのDF福森（チーム最多7アシスト）ボールが浮いてしまったけど、都倉さんがうまく入れてくれた。

次節の試合
▽9月18日（日）（第32節）長崎19・30札幌
▽トランスコスモススタジアム長崎

札幌通信 11日

◆負傷交代　MFマセード（29）が右ふくらはぎを負傷し、前半24分に途中交代。今日12日に札幌市内の病院で精密検査を受ける。

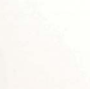
選手ひと言

…後半39分途中出場のMF小野（ロスタイム3分の左足ミドルは惜しくもセーブされ）いい流れで試合に入れたし、後は決めるだけ。

…3点目をアシストしたFWヘイス（5戦ぶりの出場）シュートミス。結果的に得点になって良かった。

道スカッシュ選手権

深見 女子 3年ぶりV



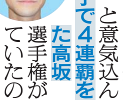
激しいラリーをする深見（左）

◇11日◇札幌・KGセントラルフィットネスクラブ山鼻ほか

女子決勝は深見が逆転で制した。競技はラリーポイント11点タイブレーク方式の5ゲームズマッチ。昨年2位の深見は「楽しもう」と決勝に臨んだ。過去の対戦で無敗の相手だったが、第1ゲームを落とした。続く第2、3ゲームを連取したが、相手にコースを読まれフルセットまでもつれ込んだ。武器の強打を封印し、ボレーでカットするなどボールを遅くし、コースを突いた。「勝ててホッとした。うれしい」と笑顔がはじけた。

大学1年でスカッシュを始めた。中学、高校時代は卓球少女。「卓球よりラリーが続き疲れたけど、はまった。ラケットを持ったその日から楽しめた」と、英国ロンドン生まれのスポーツに夢中になった。縦9・8メートル、横6・4メートル、高さ約5・6メートル以上の4面の壁に囲まれたコートの中で相手と対峙（たいじ）する。「壁を利用しビリヤードの2次元ではなく3次元で戦う。体力と頭脳が必要」と魅力を話す。

現在、競技人口は世界で2000万人といわれる。アジア圏は香港やマレーシアが盛んだが、日本での知名度はいまひとつ。道内のプレーヤーは約500人だけに、深見は「全日本は本選に進み活躍し、多くの人にスカッシュを知ってもらいたい」と意気込んだ。



◆男子で4連覇を果たした高坂　全日本選手権がかかっていたので気合が入った。（全日本は）5度目なのでベスト16を目指して頑張る。

男子 高坂V4

男子は高坂任（28＝イカトンSQ）が4連覇、女子は深見友紀恵（49＝SPEED）が3年ぶりの優勝を果たした。選手権男子上位5人、同女子上位3人に全日本スカッシュ選手権大会（11月17～20日、ヨコハマスカッシュスタジアムSQ－CUBE）の出場権が与えられた。

【男子】▽選手権決勝
高坂（イカトンSQ）3－0 笠井（SQ－CUBE札幌）
【女子】▽選手権決勝
深見（SPEED）3－2 ハーディング（T．UNITED）

◆大相撲秋場所◆
道産子力士星取表

1
【十両】
東13　旭大星㉖（友綱＝旭川）●
【幕下】
東57　十勝海㉙（八角＝帯広）○
【三段目】
東5　北勝川㉒（八角＝旭川）や
西41　若苫龍⑲（二所ノ関＝苫小牧）●
東58　北洋山㉒（立浪＝夕張）○
【序二段】
東19　北勝岩見㉒（八角＝岩見沢）○
西21　北大地⑱（立浪＝夕張）○
東26　北勝波㉓（八角＝旭川）や
西36　谷川山⑱（宮城野＝砂川）●
西70　北斗龍㊺（山響＝函館）や
西72　北勝佑㉒（八角＝室蘭）や
東74　宮崎山⑱（八角＝札幌）や
西75　伊藤⑲（八角＝洞爺湖）や
東97　尾崎⑮（玉ノ井＝札幌）や
【序ノ口】
西24　古関㉚（貴乃花＝札幌）や
【注】やは休み

北海道6大学野球 秋季リーグ戦 第3節第2日

◇11日◇網走・呼人ほか

苫小牧駒大（3勝3敗）	003000001	4
東農大北海道（5勝1敗）	100000100	2

【苫】市沢、岡本、岡田－新山　【東】為ケ井、浜川－石井、細見

旭川大（6勝）	100410000	6
北海道教大旭川（6敗）	000000100	1

【旭】松川、岡田、藤原、野原－生田　【北】野沢、石田－中嶋、小松

函館大（4勝2敗）	030000010	4
北海道教大函館（6敗）	000000101	2

【函】福井、村田－沼上、野崎　【北】宮腰、新谷、鈴木大－末田、佐々木

◇社会人野球　☆高松宮賜杯全日本軟式大会（11日、愛媛・上島町いきなスポレク公園蛙石野球場）
▽2回戦
宇和島信用金庫（開催地）5－3 REAL CLUB

いわて国体 11日

競泳（岩手・盛岡市立総合プール）
【男子】▽少年A400メートル自由形　❶渋谷鉄人（兵庫・報徳学園高）3分52秒42　❺中島（札幌大谷高）3分56秒01
【女子】▽少年共通400メートル自由形　❶牧野紘子（東京・東大付中教校）4分12秒15　❺高橋（旭川永嶺高）4分19秒95

◇サッカー　☆道リーグ（11日、札幌白旗山サッカー場ほか）
▽第11節
日本通運（16）3－1 札幌北大クラブ（7）
ノルブリッツ北海道（25）1－0 岩見沢北蹴会（15）
ANZO VERDE旭川（1）2－2 札大GP（15）
札幌蹴球団（22）1－0 十勝フェアスカイ（24）
☆全道社会人選抜（11日、苫小牧市緑ケ丘公園サッカー場）
▽決勝
苫小牧地区選抜2－0札幌選抜
☆高円宮杯U－18プリンスリーグ北海道（11日、札幌第一高）
北海高（21）2－1 札幌ユース（21）

篠路キングスネークス逆転サヨナラ

コープさっぽろ杯
日刊スポーツ旗争奪少年野球秋季大会

◇11日◇札幌・雁来健康公園A

3回戦進出

篠路キングスネークスが羊ケ丘ブルースターズを6－5と逆転サヨナラで下し、3回戦に進んだ。4－5で迎えた4回裏2死二、三塁で、ここまで2打数無安打の主将の赤川隼都遊撃手（札幌百合が原小5年）が「挽回しなきゃ」と、苦手の低めの内角を強振。相手遊撃手の失策を誘い、2者が一気に生還し逆転した。瀬川隆三監督（66）は「まさか逆転するとは。試合ごとにうまくなっている」とたたえた。

投げては身長134センチの古屋巧翔投手（同小4年）が5失点ながら粘投し、「ストライクを先行できてよかった」。井口翔太捕手（同小5年）は「最後はいい球が来ていた」とねぎらった。赤川主将は「この大会でブロック代表になり優勝したい」と力を込めた。

▽2回戦
伏古ファイターズ 10－7 稲穂スラッガーズ
篠路キングスネークス 6－5 羊ケ丘ブルースターズ

〈特別協賛〉生活協同組合コープさっぽろ〈協賛〉雪印メグミルク、医療法人北海道整形外科記念病院〈協力〉ナガセケンコー

2回戦を突破しガッツポーズする篠路キングスネークスの選手たち

レイアウト古旗顕二郎

「秋競馬特集号」発売中